

平成 31～32 年度使用中学校用「特別の教科 道徳」の教科用図書の選定（採択）理由

第 6 地区教科用図書採択教育委員会協議会

種 目（道徳）

| | | | |
|--|----------------------------------|---|--|
| 1 発行者番号・略称 | 38・光村 | | |
| 2 使用学年 | 3 教科書の記号・番号 | 4 教科書名 | |
| 第 1 学年 第 2 学年 第 3 学年 | 道徳 7 2 4 道徳 8 2 4 道徳 9 2 4 | 中学道徳 1 きみが いちばん ひかるとき 中学道徳 2 きみが いちばん ひかるとき 中学道徳 3 きみが いちばん ひかるとき | |
| 5 採択理由 | | | |
| <p>本教科用図書は、「特別の教科 道徳」の学習指導要領の目標「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。」に照らし適切なものであり、生徒が主体的に道徳性を養うことができるようになっている。</p> <p>特に、主体的に考え話し合うため発問を示す「考える観点」を配置し、教材ごとの発問の量に配慮しつつ、生徒の多様な考えを引き出し、問題解決的な学習を通して、生徒が多面的・多角的に思考できるよう工夫されている。</p> <p>また、教材ごとに記入する「私の気づき」や、「学習のまとめり」を 4 つのシーズンに分け、区切りごとに学んだことを記録する「学びの記録」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、生徒が自らを振り返るための工夫がなされている。</p> | | | |